

科名 外科 外31(b)

対象疾患名 切除不能・再発大腸癌

プロトコール名 FOLFIRI(アロカリス併用)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	...	14
1	CVポート	メイン3-①	生食	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓			
2	CVポート	側管②	グラニセトロンバッグ アロカリス	1mg 235mg	30分かけて	↓			
			デキサート注 又は	4.95mg					
3	CVポート	側管②	パロノセトロンバッグ アロカリス	0.75mg 235mg	30分かけて				
			デキサート	4.95mg					
4	CVポート	メイン3-②	レボホリナート注 生理食塩液	200mg/m ² 250mL	2時間かけて	↓			
5	CVポート	側管③	カンプト注 生理食塩液	150 or 180mg/m ² 250mL	2時間かけて	↓			
6	CVポート	側管④	5-FU注 生理食塩液	400mg/m ² 50mL	急速静注 3~5分	↓			
7	CVポート	メイン3-③	5-FU注 生理食塩液	2400mg/m ² mL [※]	46時間持続静注 バクスターインフューザーSV2.5	→			

※生理食塩液の量は5-FUの量により決定する。

1クール=14日

~MEMO~

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2-4にデカドロン朝、昼食後に1回4mg(8錠)を内服する。

【注1】 4 のカンプト注用量180mg/m²は本邦では保険適用量(150mg/m²/2W)を超えている！

ので本プロトコール使用にあたっては、十分なイリノテカン使用経験のある医師の指導のもと
でなければ使用すべきではない。

【注2】 原則として PS=0 の患者のみを対象とする。

【注3】 日本人におけるカンプトの安全性がまだ完全に立証されていないので、その点に関して患

者への説明を十分に行わなければならない。また文書による患者及び家族の同意を取得しな
ければならない。